159自治体を含む3,740名のタバコ対策担当者様、

EBTC会員、名刺交換・講演・原稿依頼をされた方へ 3201-3740

　　　産業医科大学　大和より（転送・拡散・紹介歓迎。不要の方は「不要」とお返事ください）

フィリップモリス（PMI）社、「煙のない社会」の実現加速、というプレスリリースです。

https://www.pmi.com/markets/japan/ja/news/details?articleId=20210817-pmj-pressrelease-IQOS-ILUMA

アイコスはスティックの中に加熱ブレードを挿入して加熱するため

ブレードにタバコ葉のカスが付着し、定期的に清掃する必要がありました。

その際に、ブレードが折れて使えなくなる、という弱点がありました。

その弱点をなくしたIQOS ILUMA（アイコス・イルマ）が発売されたそうです。

実物を見ていないのですが、ネット記事によると

スティックの内部にステンレス加工された金属が埋め込まれており、

何らかの形でそれが発熱し、ニコチンが吸えるようです。

プレスリリースには「スマートコア・インダクション・システムTM」と書かれていました。

PMI社のプレスリリースは文字ばかりですが、以下から写真が見られます。

https://jp.iqos.com/products/iluma/iluma-prime

https://www.capnos.net/iqos-iluma-about#IQOS\_ILUMA%E3%82%A2%E3%82%A4%E3%82%B3%E3%82%B9%E3%82%A4%E3%83%AB%E3%83%9E%E6%83%85%E5%A0%B1%E8%A7%A3%E7%A6%81

試してみた、という人の感想

https://www.capnos.net/review-iqos-iluma

Impress WATCHでも紹介されています。

https://www.watch.impress.co.jp/docs/news/1344414.html

スティックの先端部分も紙で覆われた「フロントシール構造」とのこと。

8,980円と12,980円、しかも、従来のスティックは使えない、とのこと。

長方形でステンレス加工された金属片＝誘熱体が発熱するようです（画像添付）。

（電子レンジのような構造？）

誘熱体の写真を見て心配になったのは、吸い殻が側溝や道端にポイ捨てされると

あちこちに金属片が残ることになると思います。

街中の喫煙コーナーの灰皿に紙巻きタバコと一緒くたに捨てられた場合には、

水と吸い殻はザルで分離されて焼却処分場へ持ち込まれ、金属片が炉の中に貯まると思います。

以前のメルマガに書きましたが、

PMI社には「ニコチンがない社会」を目指して欲しいものです。

